

競技注意事項（責任者必読）

1. 練習について

- ・場所、方法については役員の指示に従い練習を行うこと。

2. 招集について

- ・選手招集所は100mスタート側ゲート付近に設ける。

- (1) 招集時刻は下記による。(招集時間は各種目競技開始時刻を基準とする)。

	予選(タイムレース)		決勝	
	開始	完了	開始	完了
トラック競技	30分前	20分前	25分前	15分前
フィールド競技			45分前	35分前

- (2) 競技者は出場種目の招集開始時刻に集合し、完了時刻までに係員の点呼(ナンバーカード、スパイクピン等の確認)を受けた後、係員の誘導により、競技場所に移動する。

- (3) トラック競技は写真判定で行うので、招集所で腰ナンバーカードを右腰後方につけ、終了後フィニッシュ地点で返却すること。

- (4) 招集完了時刻に係員の点呼を受けていない場合は、競技へ出場できない。

3. 競技について

- (1) 競技規則は2018年度日本陸上競技連盟規則並びに本大会規定による。

- (2) トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラム通りとする。

- (3) 素足での競技は禁止する。(全天候走路では火傷の危険があるため)。

- (4) スパイクは使用可能。ただし9mm以下(走高跳・ジャベリックボール投げは12mm以下)の全天候走専用ピンとする。(運動靴は雨天時に滑りやすい)

- (5) 100m、80mH、4×100mRはセパレートコースを使用するので自分のレーンを走ること。
また、走り終えても係員の指示があるまで自分のレーンから出ないこと。

- (6) トラック競技の予選は、タイムレースとし、100mは上位8名以内、4×100mRは上位8チーム以内、800mは上位12名以内で決勝レースを行う。
同組以外で同タイムの場合は、抽選を行う。但し同組の場合は、着順を優先する。

- (7) 80mHは、タイムレース決勝とする。

- (8) 決勝出場者は予選終了後速やかにアナウンスと掲示するので、決勝出場の準備をしておくこと。
また、決勝の招集時刻には再度、点呼を受けること。

- (9) 100m、80mH、4×100mRのスタート方法は、クラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも可能とする。(スターティングブロックは決勝のみ使用可能)

- (10) トラック競技のスタートは、同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者は失格となる。
(要項通り)

- (11) リレーの予選に出場するチームは、受付時にスタートリストへ直接オーダーを記入すること。
但し、決勝はオーダー用紙を競技開始1時間前までに招集所へ提出すること。
(決勝用のオーダー用紙は招集所にある)

- (12) 4×100mRに4名で申し込んだチームが、当日4名に満たない場合は出場できない。
(リレーにエントリーした選手以外はリレーに出場できない)

- (13) 走幅跳・ジャベリックボール投げは、全員3回の試技を行い、上位8名はさらに3回の試技を行う。

- (14) 走高跳は、マットへの着地は足裏からのみとし、背・腰等からの着地は無効試技とする。
(背面跳び、ベリーロール等は禁止)

- (15) 走高跳のバーの上げ方は、次のとおりとする。

男子(練習 90cm) 95cm-100cm-105cm-110cm-115cm-120cm-125cm 以後 3cmずつ上げる

女子(練習 90cm) 95cm-100cm-105cm-110cm-115cm-120cm 以後 3cmずつ上げる

- (16) ジャベリックボール投げのピットは、やり投げピットを使用し、助走は15m以内とする。

4. 表彰について

男女各種目とも8位まで表彰する。

5. その他の注意事項

- (1) 更衣は各自で行い、貴重品については、各自・各チームで十分注意すること。
- (2) 競技中の傷害・疾病については応急処置は主催者にて行うが、以後の責任は負わない。
(その後の対応は、スポーツ傷害保険の範囲内とする。)
- (3) 指定のナンバーカード(別紙参照)を各自で作成し、競技服装の胸背部につけること。
(ナンバーカードが不備の場合は、競技に参加できない。)
- (4) 競技場の清掃に留意し、ゴミは各自で全て持ち帰ること。
- (5) 競技場内の制限区域は、選手・役員以外の立入を禁止する。

6. 確認事項

大会が実施できなかった場合や途中で中止した場合、府大会への出場選手は主催者の判断により選考します。

◎第34回京都府小学生陸上競技選手権大会の出場資格及び申込について 【平成30年10月27日(土) 西京極陸上競技場】

1. 参加資格

- (1) 丹波予選会において8位までの選手及びチーム。
- (2) 丹波予選会において下記の標準記録に到達した選手及びチーム。
- (3) 上記1又は2に該当し、保護者が承諾した児童。
(承諾書は、学校・クラブで今年度末まで保管して下さい。)
- (4) ナンバーカードは丹波予選会で使用したのものとする。

【参加標準記録】

種目	男子	女子
	A	A
100m	14秒54(14秒3)	15秒24(15秒0)
800m	2分40秒0	2分50秒0
80mH	14秒85	15秒85
走高跳	1m25	1m15
走幅跳	4m10	3m70
ジャベリックボール投	40m00	30m00
4×100mR	57秒14(57秒0)	59秒14(59秒0)

A:全天候舗装施設
の記録
()内は手動計時の
記録

2. 申込方法

出場希望者は、丹波予選会当日に参加料を添えて申し込むこと。(当日のみ受付)
(承諾書は、各学校・各チームで、今年度末まで保管しておくこと)

{注意} 申込をする競技者は、インターネット上及び他のマスメディアにおいて、氏名・年齢・所属・申込種目・競技結果が公表される可能性があることを承知して申込下さい。

3. 参加料

4×100mR(1チーム) 1,400円

100m・800m・80mH・走高跳・走幅跳・ジャベリックボール投げ 700円
(それぞれ1日スポーツ傷害保険料を含む)

プログラム1冊 800円(無料配布なし)。余剰があれば、当日 900円で販売する。

* その他

西京極は駐車台数が限られているため、公共交通機関を利用すること。
(周辺道路等に違法駐車をしないこと)